

# 「GETReC フェイズ 規格」の普及講習会

## 『技術管理者に求められる地歴調査(資料等調査)の実際』

協同組合 関西地盤環境研究センター・協同組合 地盤環境技術研究センター

協同組合関西地盤環境研究センター

理事長 高村 勝年

平成 22 年 4 月 1 日より施行されている改正土壤汚染対策法では、調査を適性かつ迅速に実施するために、土壤汚染が存在する恐れ<sup>①</sup>の判断が重要な点となります。

土壤汚染対策法施行規則第 3 条では、「土壤汚染状況調査を行う者は、調査対象地及びその周辺の土地について、その利用の状況、特定有害物質の製造、使用又は処理の状況、土壤又は地下水の特定有害物質による汚染の概況その他の調査対象地における土壤の特定有害物質による汚染のおそれを推定するために有効な情報を把握するものとする。」と定められ、また第 3 条第 3 項では「都道府県知事は、調査実施者が法第三条第一項 に基づき土壤汚染状況調査を行う場合において、当該調査対象地において土壤の汚染状態が法第六条第一項第一号 の環境省令で定める基準に適合していないおそれがある特定有害物質の種類があると認めるときは、当該調査実施者の申請に基づき、当該申請を受けた日から起算して三十日以内に、当該特定有害物質の種類を当該調査実施者に通知するものとする。」となっております。

他にも、汚染の可能性のある土地の所有者は、土地取引に際して少なくとも土壤汚染が存在する恐れを判断するために有効な情報を提供することが求められています。

この土壤汚染が存在する恐れ<sup>①</sup>の判断として有効な情報がフェイズ 調査結果です。

しかし、わが国には公認されたフェイズ の規格は存在しません。そのため、調査会社が異なればフェイズ の内容が異なるような実態です。その結果、フェイズ の信憑性は決して高いものではありません。行政においても実用的な規格がないために適切な指導が出来ない状態です。

土壤汚染の取り組みについて歴史のある米国では、土地取引に際して予測しがたい土壤汚染によるトラブルを回避する方法として、土地の使用履歴や有害物質の使用状況を資料等の解析、現地<sup>②</sup>の目視、当事者への聞き取り等によるフェイズ 調査が広く活用され、土壤汚染への取り組みであるブラウンフィールド法にもその考え方が導入されています。

米国のフェイズ 規格( ASTM:E-1527 )を研究してきた協同組合地盤環境技術研究センターでは、わが国で適用できる「GETReC フェイズ 規格」を策定いたしましたので、講習会を次葉のとおり開催致します。

12 月 19 日に初回の土壤汚染調査技術管理者試験が予定されておりますが、その情報収集にも十分役立てることが出来ると思いますので、奮って参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

# 「GETReC フェイズ 規格」の普及講習会

主催： 協同組合 関西地盤環境研究センター  
協同組合 地盤環境技術研究センター

開催日時： 平成 22 年 10 月 7 日（木） 13:30 ~ 17:00  
開催場所： ラマダホテル大阪 2 F

<http://www.ramada-osaka.com/>

参加費用： 関西地盤環境研究センター組合員 無料  
公的機関の関係者及び関西地盤環境研究センター賛助会員 無料  
一般（上記以外の方） 2,000 円

テキスト： 「フェイズ 調査規格 2010」  
テキスト代 3,000 円  
（関西地盤環境研究センター組合員の出席者については組合で負担します）  
別途余分に必要な方は会場で 3,000 円で販売致します。

テキスト代を含む参加費

組合員	無料
公的機関、賛助会員	3,000 円
一般	5,000 円

定員： 100 名

CPDポイント： 3 ポイント（証明書発行します）

講演内容：

- 1) 挨拶 協同組合 関西地盤環境研究センター
- 2) 「改正土壌汚染対策法で見た汚染土地取引の実務手続き」  
東京青山・青木・狛法律事務所  
ベーカー&マッケンジー外国法事務弁護士事務所 太田秀夫 氏  
弁護士 中央大学法科大学院教授
- 3) 規格の解説 協同組合 地盤環境技術研究センター 理事 西田道夫 氏
  - ・ 概要
  - ・ フェイズ の構成
  - ・ 記録のレビュー
  - ・ サイト調査
  - ・ 聞き取り調査
  - ・ 評価及び報告書の作成

申し込み： 下記アドレスへ フェイズ 講習 所属社名 氏名 所属部署  
役職 メールアドレス をお知らせ下さい。受付メールをお送り致します。

申し込みアドレス：[service@ks-dositu.or.jp](mailto:service@ks-dositu.or.jp)

Geo-Schooling net (<https://www.geo-schooling.jp/>) から申し込み可能です。